お申込みは

アンナプルナ山群トレッキングと 8.000m峰展望 9日間

コンパクトな日程ながら、ヒマラヤを代表する山々を一望できる 世界中のトレッカーに人気の定番コースです。コースのハイライ トでもある展望の丘プーンヒル (3,194m) からは、アンナプルナ とダウラギリ、8.000m峰を擁する2つの山群を同時に見渡すこ とができます。雨期開けの秋は山の姿がくっきりと見え、ヒマラヤ の山々を見るには絶好の季節です。

発着地 東京

	歩行時間	22200	宿泊高度	\triangle	宿泊施設	ホテル ロッジ
	出	発日~帰国日	旅	行代金		
ĺ	3 /11(水)~ 3 /19(木)		¥48	¥482,000		

- ●燃油サーチャージ(2025年10月20日現在: 目安約32,000円)が別途必要です。 今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ●ネパールビザ(=実費5,000円+申請料金4,400円、2025年10月20日現在、手数 料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ●ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはカトマンズからカトマンズまで同行します。
- ●最少催行人数:10人 ●食事:朝7回、昼5回、夕5回
- ●利用予定ホテル: Cクラス以上。カトマンズ/ラディソン、ゴカルナリゾート ポカラ/ バラヒ、アティティ、ベースキャンプ
- ●一人部屋利用追加料金:¥60,000(日程4日目のタダパニのロッジ泊を除く)
- 利用予定航空会社:大韓航空、キャセイパシフィック航空、マレーシア航空、タイ航空、 ネパール航空、シンガポール航空

※トレッキング:現地ガイド、ポーターが同行。コックは同行。 ※行動範囲: 1,500m~3,194m、最高宿泊高度2,895m、高山病の影響は小さい。

専属コック同行

平均的なロッジに宿泊します。トレッキング中はロッジ 提供の食事が主体となりますが、専属コックが同行し 単調にならないようお手伝いします。

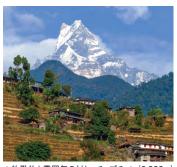
大人気の定番コースがさらに魅力的に

近年の道路の延伸を反映し新たに改良したこのコースでは、トレッキング 1日目のガンドルンからハイライトのゴラパニまで、毎日ヒマラヤの好展望 が続き、春はシャクナゲの名所として知られています。高山病の心配も少な く、初めてネパールを訪れる方にもおすすめです。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】				
1	東京発	午前、東京発ナアジア経由都市で乗り継ぎ、夜、ネパールのカトマンズ着。				
	カトマンズ 着	─ 機機【カトマンズ泊 日】				
		朝、呉ラメチャップ空港へ。午前、🗡 国内線でポカラへ。				
	カトマンズ 発	天候が良ければ右側機窓からはランタン山群やマナス				
	ポ カ ラ 着/発	ル山群の大パノラマを望めます。 🚃専用車でナヤプル				
2	ガンドルン周辺 着/発	(1,070m) へ。 さらに悪路をガンドルン周辺(1,780m)				
		へ (約3時間)。シェルパ達とトレッキング開始。 🛠 石畳の				
	ガンドルン 着					
		へ(徒歩約30分)。 朝昼夕【ガンドルン泊 [L]				
	トレッキング2日目	☆ アンナプルナ・サウスやマチャプチャレを間近に眺め				
3	ガンドルン 発	ながら、ゆるい登りをタダパニ(2,650m)へ(徒歩約4.5				
9	タダパニ 着	時間)。				
		朝昼夕【タダパ二泊 L】				
		☆樹林帯を抜け、滝のある沢沿いの山道をデウラリ峠				
	トレッキング3日目					
4	タダパニ 発					
	ゴラパニ 着	1 (2)				
		朝昼夕【ゴラパ二泊 L】				
		☆ 早朝、好展望のプーン・ヒル (3,194m) を往復。好				
	トレッキング4日目	天に恵まれれば、朝焼けのダウラギリI峰 (8,167m)、				
_	好展望の丘	アンナプルナ山群等の素晴らしいパノラマが堪能でき				
5		ます (徒歩約2時間)。				
	ゴラパニ 発	★その後、ゴラパニからジョムソン街道の石段の道を				
	ウレリ 着	ウレリ (2,073m) まで下ります (徒歩約5時間)。				
		朝昼夕【ウレリ泊 🗅】				
	ウレリ 発	朝、興専用車でポカラへ(約3時間)。				
6	ポカラ 着	ポカラ着後、午後ポカラにて自由行動。				
		朝昼夕【ポカラ泊 日】				
7	ポカラ 発					
/	カトマンズ 着	朝──【カトマンズ泊 刊】				
		夜の出発まで自由行動。 街の散策やオプショナルツアー				
8		のヒマラヤ遊覧飛行や市内観光などをお楽しみくださ				
0	カトマンズ 発	い 。夜、カトマンズ発 <mark>・ナ</mark> アジア経由都市へ。				
		朝□□【機中泊】				
0	東京着	朝、アジア経由都市着・・乗り継いで東京へ。				
	八 八	午後、東京着。				
※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。						

マチャプチャレ

するこの山は、地元住民によって神 聖な山として崇敬されており、ネ パール政府により登山が禁止され ていて、未踏峰となっています。



▲牧歌的な雰囲気の村とマチャプチャレ(6,993m)

アンナプルナ山群

ネパール語で「魚の尾っぽ」を意味 サンスクリット語で「豊穣の女神」を 意味するこの山群は、ネパール・ヒ マラヤの中央部に位置し、アンナプ ルナI峰やアンナプルナ南峰など の名峰を望むことができます。



▲ゴラパニから望む夕陽に染まるアンナプルナ山群

ダウラギリ山群

サンスクリット語で「白い山 |を意味す るこの山群は、アンナプルナ山群の 西側に位置する山群です。主峰のダ ウラギリ I 峰は世界第7位の高峰で、 迫力ある雄姿を望むことができます。



▲ダウラギリI峰(左/8.167m)トゥクチェピーク(右/6.920m)

プーンヒル

アンナプルナとダウラギリ、8.000m峰を 擁する2つの山群を見渡せるプーンヒル は、ネパールでも一、二を争う人気の展望 地です。日の出前に登り、ご来光とともに 刻々と変わる巨峰群の姿は必見です。



▲プーンヒルからの大パノラマ